

形競技トーナメント方式(得点制)の運用について

- ① 形の種類は、1, 2回戦:第1, 2指定形
3回戦～準々決勝:競技形(1, 2回戦で使用していない指定形を含む)
準決勝:競技形(それまでに使用していない形)
決勝:競技形(それまでに使用していない形)
(団体形は準決・決勝は同じ形を繰り返して良い)
- ② 再演武はその回戦で使用していない形とする。再演武で使用了形は、次の回戦で使用できる。
- ③ 全国選抜大会決定戦の形は指定形、競技形いずれでも構わない。
- ④ 選手(チーム)の入場方法
赤、青両選手(両チーム)の呼び出しに対して返事をする。赤の選手(チーム)が入場し、演武後、退場(得点は表示されない)。
赤選手(チーム)がコートを出るタイミングで、青選手(チーム)が入場する(呼び出しなし)。
演武後、コートの外に赤青の選手(チーム)が並び、合計得点がモニターに映ると同時にジャッジ1が旗で勝者を示す(勝者のコールはしない)。
お互いに礼、正面に礼をして各コーナーへ退場する。
- ⑤ 選手の立ち位置は1回戦から準々決勝は正面に向かって左が赤、右が青。
準決勝と決勝戦は逆の立ち位置となる。
- ⑥ 準決勝戦、決勝戦はメダルマッチ形式で行う。(勝ちのコールはJudge1が選手の間で行う)

